

【ブランド USA】

アメリカの人気国立公園と国定・州立公園の最新情報を
一般消費者向けデジタルプラットフォーム
「AmericaTheBeautiful.com」にて一挙公開

～入園料金改定対象の 11 の国立公園と周辺の注目の国定公園や州立公園を紹介～

アメリカの国立公園を管轄する米国内務省は本年 1 月 1 日、全米で最も訪問者数の多い計 11 の国立公園における、外国人訪園客向け料金を改定したことを発表しました。対象となるのは、アーカディア国立公園、ブライスキャニオン国立公園、エバークレーズ国立公園、グレイシャー国立公園、グランドキャニオン国立公園、グランドティトン国立公園、ロッキーマウンテン国立公園、セコイア・キングスキャニオン国立公園、イエローストーン国立公園、ヨセミテ国立公園、ザイオン国立公園で、これまでの入園料に加え、16 歳以上の来園者 1 人あたり 100 ドル(約 15,500 円)の追加料金がかかることとなります。追加料金は、国立公園の維持管理、施設の改修、サービス向上を目的に導入されるものです。

同時に、1 年間有効の年間入園パス「アメリカ・ザ・ビューティフル・パス」の外国人向け料金も 250 ドル(約 39,000 円)へと変更になりました。「アメリカ・ザ・ビューティフル・パス」は、国立公園局が管理する 63 の国立公園を含む約 430 の国立公園関連施設をはじめ、野生生物保護区や国有林などを含む数千カ所の連邦管理の保護区域で利用できるもので、期間中は何度でも入場が可能というお得なパスです。車両単位で入場料が設定されている国立公園では、一枚のパスで同乗者全員が入場可能で、1 人あたりの入園料が設定されている国立公園においては、パス 1 枚につき保持者本人を含め最大大人 4 名(本人＋同伴者 3 名)までの入場が可能です。

アメリカ合衆国の公式観光マーケティング機関であるブランド USA では、全米各地の野生生物豊かな湿地、壮大な自然景観、歴史的建築、体験型イベントや観光列車など、多彩な国立公園関連施設の魅力を紹介していますが、このたび、一般消費者向けデジタルプラットフォーム「AmericaTheBeautiful.com」上にて、入園料改定の対象となる 11 の国立公園の詳細情報に加え、周辺の注目すべき国定公園や州立公園の概要を公開しました。

国立公園局では、国立公園の訪問を予定している旅行者に対し、オーバーツーリズムを防ぐ観点から繁忙期を避けた訪問を推奨するとともに、出発前に国立公園局の公式サイトおよび各州立公園の公式サイトで、休園情報や季節による制限などの最新情報を事前に確認するよう呼びかけています。

① アーカディア国立公園(メイン州)

キャデラック・マウンテンから望む壮大な日の出、透き通った水を湛えるジョーダン・ポンド、パーク・ループ・ロード沿いに続く断崖と打ち寄せる荒々しい海岸線、そして港町バーハーバーの魅力的なウォーターフロントの景観などから、アーカディア国立公園は全米有数の人気を誇り続けています。周辺には、ニューイングランドらしい豊かな自然と素朴な趣に満ちた国定公園や国定史跡が点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

カターディン・ウッズ・アンド・ウォーターズ国定公園(メイン州ミリノケット近郊)

- メイン州最高峰であるカターディン山(標高約 1,600 メートル)の眺望を楽しめる、入場無料の国定公園で、一日を通して息を呑むような景色に出会うことができます。
- 全長約 40 キロにおよぶインターナショナル・アパラチアン・トレイルは、カターディン・ウッズ・アンド・ウォーターズ国定公園を縦断し、メイン州のアパラチア山脈とカナダを結んでいます。
- 国際ダークスカイ協会により、周囲に屋外照明がほとんどなく、美しい星空が保たれている地域として「星空保護区(ダークスカイ・サンクチュアリ)」に認定されています。北東部でも屈指の暗さを誇る夜空が魅力です。
- 延床面積約 730 平方メートルの「テカピメック・コンタクト・ステーション」は来園者が気軽に立ち寄れるビジター施設で、このたび開館から約 1 年を迎えました。館内では、先住民ワバナキの言語で「最も偉大な山」を意味する「カターディン」という名称の由来をはじめ、先住民ワバナキの文化やこの地域の自然背景を学ぶことができます。
- 難易度(中級～上級): 地形は険しく設備も限られているため、ガソリンや GPS、十分な物資の事前準備が必要です。最寄りの町ミリノケットまでは約 30 キロです。メイン州ポートランドまたはバンゴーまで空路で移動後、シャトルでミリノケットへ向かい、到着後は車で主要な登山道の起点(トレイルヘッド)へアクセスします。キャンプ場は recreation.gov にて、予約が可能です。

セントクロイ島国際史跡(メイン州カレイス)

- アメリカとカナダの国境を流れるセントクロイ川の中央に位置する小さな島とその周辺の沿岸部からなる、入場無料の史跡です。
- 1604 年のフランス人入植と北米初期探検の歴史を今に伝えています。敷地内には、解説展示や復元されたフランス十字架、川の景観を楽しめる散策路、ワバナキ・カルチュラル・センターがあり、さらに近隣のムースホーン国立野生生物保護区ではバードウォッチングも楽しめます。
- レンジャーによるガイド付きプログラムで、史跡の歴史を学ぶことができます。
- 難易度(初級): ボードウォークや距離の短いバリアフリー対応のトレイルが整備されており、家族連れにも適した史跡です。公式ウェブサイトでは、1 時間・2 時間・4 時間の滞在時間に合わせたモデルコースも紹介されています。アクセスは車が最も便利で、カーナビを利用する場合は、84 Saint Croix Drive, Calais, Maine 04619 を設定してください。

② ブライスキャニオン国立公園(ユタ州)

日の出や日の入りに赤く輝く尖塔状の石柱群(フードゥー)、ナバホ・ループ・トレイルやクイーンズ・ガーデン・トレイルを巡る没入感あふれるハイキング、リム・トレイルからの雄大なパノラマ、澄み切っ

た夜空の下での星空観察、そして溪谷を取り囲む静かな森と野生動物など、多彩な魅力で訪れる人を魅了し続ける国立公園です。周辺には、コロラド高原の壮大な景観や印象的な地形、初心者から上級者までハイキングやトレッキングを楽しめる公園が、数多く点在しています。

周辺の国立公園・国定公園ハイライト

グランド・ステアーケース=エスカランテ国定公園(アリゾナ州/ユタ州)

- 入場無料の国立公園で、約1万年前に遡る人類の居住記録が残り、幾層にも重なる砂岩の断崖や細く切り立った峡谷、独特な地質景観をはじめ、先住民プエブロ人が築いた岩窟住居跡「ディファイアンス・ハウス」など、見所が多くあります。周辺には、コロラド川を跨ぐ歴史的な「ナバホ・ブリッジ」などの名所も点在しています。
- リーズ・フェリーのボート発着場から出航してコロラド川を探訪できるほか、ハイキングやドライブで、カーフ・クリーク・フォールズ、ゼブラ・スロット・キャニオン、デビルズ・ガーデンなど、数多くの人気トレイルを巡ることも可能です。
- 難易度(中級～上級):多くのエリアは人里離れた場所にあり、起伏の激しい地形を歩く必要があるため、地図やGPSを使った十分なルート確認が必要です。アクセスは車が最も便利で、カーナビを利用する場合は、エスカランテのビジターセンター(755 W Main St.)を設定してください。

キャピトルリーフ国立公園(ユタ州トリー)

- 地層が大きく丸ねるウォーターポケット・フォールドに沿って広がる断崖やドーム状の岩山、細い溪谷が織りなすダイナミックな地質景観が見所です。この独特な景観は、国立公園局によって「地球のシワ」と形容されています。
- 園内には果樹園の風景が広がり、印象的な景色の中を巡る20以上のハイキングトレイルが整備されています。気軽に楽しめるコースから難易度の高いものまで多彩なコースが揃っています。
- ユタ州内の他の国立公園と比べて比較的混雑が少なく、落ち着いた環境で自然を満喫できる点も魅力です。
- 難易度(初級～上級):景観ドライブや短い散策路は比較的容易に楽しめますが、バックカントリーでのハイキングやキャニオン探訪は体力を要し、経験者向けです。公園へのアクセスの際は、GPSではなく、国立公園局の公式サイトに掲載されている案内マップをご覧ください。

③ エバーグレイズ国立公園(フロリダ州)

広大な亜熱帯湿地が広がるエバーグレイズ国立公園では、カヤックやカヌーに最適な美しい水路をはじめ、絶滅危惧種のフロリダパンサーなど多様な野生動物の観察、バードウォッチング、写真撮影、星空観察など、さまざまな自然体験を楽しむことができます。近隣エリアは野生動物と豊かな緑にあふれ、水辺と陸の両方で特別な時間を満喫できるスポットが数多く点在しています。

ビッグサイプレス国立保護区(フロリダ州オチョピー)

- 約3千平方キロメートルに及ぶ広大なエリアに及ぶ広大な湿地に広がる淡水域は、エバーグレイズ国立公園の近隣の生態系を支える重要な役割を果たすと同時に、絶滅危惧種のフロリダパンサーの生息地でもあります。

- 園内では、ボードウォーク沿いのハイキング、カヤックやカヌーでの川下り、美しい景色の中でのドライブなど多彩なアクティビティを楽しめます。中でも全長約 40 キロにおよぶループ・ロードは、3 つの郡を横断しながら湿地帯の景観を堪能できます。星空観察、バードウォッチング、写真撮影も人気のアクティビティです。
- 難易度:(初級～中級): 多くのトレイルやボードウォークは歩きやすく整備されていますが、バックカントリーを訪れる場合は、地図や GPS を使ってルートを確認できるよう、十分な事前準備が必要です。アクセス方法は複数あり、国立公園局の[公式ウェブサイト](#)をご確認ください。

ビスケーヌ国立公園(フロリダ州ホームステッド)

- 遠くにマイアミの街並みを望み、園内の約 95%が水域という珍しい入場無料の国立公園で、ビスケーヌ湾に広がるサンゴ礁やマングローブ林、島々を保護しています。
- 体験型プログラムを各種催行するビスケーヌ国立公園インスティテュートでは、園内でサンゴ礁やマリタイム・ヘリテージ・トレイル沿いに残る沈船を巡るシュノーケリング体験のほか、ボカ・チャータ・キーや灯台を訪れるクルーズも運行しています。
- 難易度(初級～中級): トレイルは距離が短く、歩きやすいコースが中心です。一方、ボートやシュノーケリングを楽しむ場合は、装備の準備と水上での安全に関する基礎知識が必要です。公園へのアクセスは、カーナビに以下の住所を入力してください。

9700 SW 328th Street, Sir Lancelot Jones Way, Homestead, FL 33033

④ グレイシャー国立公園(モンタナ州)

聳え立つ山々とアルパインの景観が広がるグレイシャー国立公園では、全米屈指の山岳道路「ゴーイング・トゥ・ザ・サン・ロード」でのドライブ、透明度の高いマクドナルド湖、グリーンネル氷河を訪れるハイキング、ローガン・パスから望む野花や野生動物に彩られたパノラマの景色等を楽しむことができます。周辺には、迫力ある山岳風景や澄み切った湖に加え、アメリカの開拓史や文化に触れながら楽しめるハイキング体験ができるスポットも数多く点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

グラントコアーズランチ国定史跡(モンタナ州ディア・ロッジ)

- かつて約 4 千万平方メートルにも及ぶ大規模な牧場として使われていたこの土地では、現在も稼働する牧場として、鶏や家畜、牛が飼育されています。敷地内に残る 88 棟の歴史的建造は、西部開拓時代の牧場経営の遺産と、創設者コンラッド・コアーズの生涯を今に伝えています。
- 来園者は入場無料で、牧場主の邸宅や納屋、作業小屋などの関連施設を見学できるほか、当時の暮らしを再現した実演を通じて、19～20 世紀の牧畜文化や牧場運営について学ぶことができます。
- 難易度(初級): 牧場周辺の散策路は平坦で歩きやすく、バリアフリー対応かつ家族連れにも適しています。レンジャーによる解説プログラムでは、歴史的な牧場生活について理解を深めることができます。アクセスは、イエローストーン国立公園とグレイシャー国立公園の中間に位置しています。住所は 25 Grant Circle, Deer Lodge, MT 59722 です。

ルイス・アンド・クラーク国立歴史公園(オレゴン州、ワシントン州を含む全 16 州)

- 全長約 6 千キロに及ぶこのトレイルでは、1804～1806 年にメリウェザー・ルイスとウィリアム・クラークが率いた探検隊の足跡をたどりながら、全米 16 州にまたがるアメリカ北部の自然や歴史ゆかりの地を巡ることができます。
- ルイス・アンド・クラーク探検隊が太平洋岸で越冬した歴史的拠点「フォート・クラソップ」では、レンジャーによる実演解説が行われており、周辺の川ではカヤックやカヌーツアーも実施されています。これらの体験を通じて、探検の歴史や先住民文化、アメリカ初期の歴史について理解を深めることができます。
- 難易度（初級～中級）：多くのアクセスポイントには訪れやすいビジターセンターや短い散策路が整備されていますが、川を利用する区間や一部のバックカントリーでは、ある程度の体力が必要です。アクセスは、ポートランド国際空港まで空路で移動し、空港でレンタカーを利用するのが最も便利で、ポートランドを拠点にフォート・クラソップ（オレゴン州アストリア近郊）へは車で約 2 時間です。

⑤ グランドキャニオン国立公園（アリゾナ州）

広大かつ色彩豊かな景観が広がるグランドキャニオン国立公園では、サウスリムに点在する絶景の展望スポットをはじめ、ブライト・エンジェル・トレイルなど没入感あふれるハイキング、静かな雰囲気を楽しめるノースリムからの眺望、そしてコロラド川でのラフティングなど、多様なアドベンチャー体験を満喫できます。周辺には、印象的な風景や雄大な自然、さまざまなアウトドア体験を楽しめるスポットが点在しています。

周辺の国定公園ハイライト

ウパトキ国定公園（アリゾナ州フラッグスタッフ）

- 色彩豊かな砂漠地帯「ペインテッド・デザート」を背景に、古代祖先プエブロ人（現在のプエブロ諸族の祖先）の遺跡が保存されています。州内最大級の独立型プエブロ遺跡をはじめ、全 104 室の多層住居、ボールコート（古代の球技や儀式に使われた広場）、自然のブローホール（噴気孔）などが見所の国立公園です。
- 複数の遺跡や要塞跡を巡りながら歩くことができるほか、ビジターセンターの展示や、砂漠に生息する植物・野生動物の観察も楽しめます。さらに、レンジャー同行のハイキングでは、通常は見ることのできない角度から各プエブロ遺跡を探索できる貴重な体験を楽しむことができます。
- 難易度（初級）：トレイルは概ね短い距離で、標識も整備されていますが、レンジャー同行のハイキングは 30 分～最長 8 時間に及ぶ場合があり、未舗装で標識のない険しい地形を含むため、体力と十分な準備が必要です。アクセスについては、国立公園局はカーナビにウパトキ・ビジターセンター（25137 North Wupatki Loop Road, Flagstaff, AZ 86004）を設定のうえ、同センターからの訪問を推奨しています。

サンセット・クレーター火山国定公園（アリゾナ州フラッグスタッフ）

- 1085 年に起きたアリゾナ州で最も新しい火山噴火の痕跡を今に伝える国定公園で、火山礫丘（シンダーコーン）や溶岩流、砂漠の景観を巡る複数のトレイルが整備されています。
- レノックス・クレーター火山は火災被害の影響により現在立ち入り禁止となっていますが、ラバ・フロー・トレイルやレノックス・クレーター・トレイルでは、火山地形を間近に観察することができます。エルクやシカ、コヨーテ、ボブキャットなどの野生動物に出会えることもあります。

- 難易度(初級～中級):トレイル自体は比較的距離が短いものの、固まった溶岩は硬く、凹凸や鋭利な部分もあるため、ハイキングシューズや歩きやすい靴の着用がおすすめです。アクセスについては、この周辺では GPS が正常に作動しない場合があるため注意が必要で、カーナビを利用する場合はサンセット・クレーター・ビジターセンター(6082 Sunset Crater Road, Flagstaff, AZ 86004)を設定ください。

⑥ グランドティトン国立公園(ワイオミング州)

切り立つ峰々が連なるグランドティトン国立公園では、陰しく美しいティトン山脈のパノラマをはじめ、澄み切った水をたたえるジェニー湖、オックスボウ・ベンドやシュワバッカー・ランディングといった象徴的な景勝地、そして渓谷一帯やスネーク川沿いでの卓越した野生動物観察を楽しむことができます。ムースやエルク、クマ、ハクトウワシなどに会えるチャンスも豊富です。周辺には、特徴的な地形や手つかずの湖、地域の歴史を感じられるスポットも点在しています。

周辺の国定史跡ハイライト

ジョン・D・ロックフェラー・ジュニア・メモリアル・ハイウェイ(ワイオミング州ジャクソン近郊)

- グランドティトン国立公園とイエローストーン国立公園を結ぶ、国立公園局が管理する風光明媚なハイウェイで、壮大な自然景観が楽しめます。
- ハイキングトレイルのほか、溶岩流が生み出した風景を望む展望地や、スネーク川沿いでの野生動物観察(ヘラジカやバイソンなど)も楽しめます。
- 難易度(初級):パークウェイ沿いの短いコースが中心で、気軽に散策を楽しむことができます。

フォートラミー国定史跡(ワイオミング州フォートラミー)

- 毛皮交易の拠点として栄え、後にオレゴン・トレイル沿いの主要な軍事拠点となったフォートラミーは、19世紀の西部開拓と軍事の歴史を今に伝えています。
- 敷地内では、複数の歴史的建造物に分散した9つの博物館展示スペースをはじめ、当時の雰囲気伝える「エンリステッド・バー」で提供されるヴィンテージソーダ、当時の暮らしや兵士の様子を再現した歴史再現プログラム、さらに夏季期間中は黒色火薬を用いた銃器や大砲の実演などを通じて、当時の様子を体感することができます。
- 難易度(初級):トレイルはほぼ平坦で、バリアフリー対応エリアも整備されています。レンジャーによる多彩な解説プログラムが用意されており、幅広い年齢層が無理なく楽しめます。

⑦ ロッキーマウンテン国立公園(コロラド州)

4千メートル級の山々を望むロッキーマウンテン国立公園では、トレイル・リッジ・ロードを走る絶景ドライブをはじめ、広大な高山ツンドラと雄大な山岳風景、ベア・レイク周辺に点在する静かな高山湖(標高の高い山岳地帯に点在する湖)、そしてエルクやムース、ビッグホーンシープなどの野生動物観察といった、圧巻の自然体験を楽しめます。周辺には、この特異な地形が何世紀にも渡り地域の歴史に与えてきた影響を伝えるスポットも点在しており、雄大な自然と歴史の魅力に触れることができます。

周辺の国立史跡ハイライト

ベントズ・オールド・フォート国立史跡(コロラド州)

- 19 世紀のアドビ(泥れんが)造りの交易拠点を復元した史跡で、シャイアン族・アラパホ族と開拓者たちとの、サンタフェ・トレイル沿いにおける毛皮交易の時代を今に伝えています。
- 要塞の建物群では、約 45 分の徒歩ガイドツアーをはじめ、鍛冶の実演など、レンジャーによる多彩なデモンストレーションを見学できます。
- アーカンソー川の氾濫原沿いには巡る歩きやすい周回トレイルも整備されており、多様な野生動物の観察を楽しむことができます。
- 難易度(初級): 要塞内および川周辺の散策はほぼ平坦ですが、トレイルの一部には未舗装の箇所があります。

サンド・クリーク・マサカー国立歴史史跡(コロラド州イーズ／チヴィントン)

- 1864 年に起きた、シャイアン族およびアラパホ族の数百人が犠牲となった虐殺事件を追悼し、その記憶を後世に伝える史跡です。
- 来園者は散策路を歩き、慰霊碑に手を合わせ、展示を通してこの出来事の歴史的背景や文化的意義を学ぶことができます。また、周辺に生息する野生動物の観察を楽しむことも可能です。
- 難易度(初級): トレイルは短く、歩きやすく整備されており、追悼と学びの場として、静かな雰囲気の中で歴史に思いを巡らせることができます。

⑧ セコイア・キングスキャニオン国立公園(カリフォルニア州)

セコイア・キングスキャニオン国立公園では、グラント・グローブ(巨大セコイアが群生する森)やジャイアント・フォレスト(巨大セコイアが密集する広大な森)に立ち並び、巨木の森を静かに散策することができます。圧倒的な存在感を誇る、体積で世界最大の樹木とされるジェネラル・シャーマン・ツリー、キングスキャニオンに広がる断崖や滝が織りなすドラマチックな景観、そしてモロ・ロック(花崗岩の岩峰)を登って望むシエラネバダ山脈の大パノラマなど、見所が揃っています。周辺には、この地域ならではの文化や魅力に触れられるスポットも点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

マンザナー国定史跡(カリフォルニア州インディペンデンス近郊)

- 全米に 10 カ所設けられた戦時移住センターの一つで、第二次世界大戦中に起きた日系アメリカ人の強制収容の歴史を今に伝える史跡です。
- 敷地内では、戦時中に約 1 万人の日系アメリカ人が暮らしていたブロック 14 をはじめ、兵舎や食堂、女性用の共同洗面所などを見学でき、当時の生活環境や人々の体験を学ぶことができます。
- 難易度(初級): トレイルは概ね平坦で歩きやすく、バリアフリー対応の箇所も多いため、年齢を問わず訪れやすい史跡です。

デビルズ・ポストパイル国定公園(カリフォルニア州マンモスレイクス)

- 最大約 18 メートルにも達する、六角柱状の玄武岩(溶岩が冷えて固まった火山岩)が整然と連なる岩柱群で知られる、入場無料の国定公園です。
- 園内屈指の名瀑、高さ約 31 メートルのレインボー・フォールズも必見です。景観豊かなハイキングトレイルやビジターセンターが整備されており、夏季はシャトルバスで各スポットへアクセスが可能です。

- 難易度(初級～中級): トレイルは概ね歩きやすいものの、一部に標高差があります。繁忙期となる夏季は駐車場が限られるため、シャトルの利用が必要となる場合があります。

⑨ イエローストーン国立公園(ワイオミング州／モンタナ州／アイダホ州)

ほぼ一定の間隔で噴出することで知られる、世界的に有名なオールド・フェイスフル間欠泉の壮大な噴出をはじめ、グランド・プリズマティック・スプリングに万華鏡のように広がる鮮やかな自然の色彩、イエローストーン・グランドキャニオンとその滝が織りなす劇的な景観、そして谷や草原一帯で見られるバイソン、エルク、クマなどの野生動物観察に至るまで、世界有数の地熱現象と大自然を体感できる国立公園です。周辺には、静かな風景の中で地域の歴史に思いを巡らせることができるスポットも点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

ビッグホーンキャニオン国立保養地(ワイオミング州・モンタナ州)

- 入場無料で楽しめる約 485 平方キロメートルに及ぶ広大なエリアで、端から端まで車で移動すると約 3 時間を要します。
- 迫力ある溪谷(キャニオン)の景観をはじめ、ビッグホーン川、4 つの歴史的牧場、イエローテイル・ダムなどの史跡が点在しており、雄大な自然と人の営みの歴史が交差する風景が大きな魅力です。
- 難易度(初級～中級): トレイルや展望スポットは比較的アクセスしやすい一方、バックカントリーを探索する場合は、事前の準備と計画が必要です。公園は 2 つの地区に分かれており、地区間は道路で直結していないため、国立公園局は[公式ウェブサイト](#)でドライブルートを確認することを推奨しています。

リトル・ビッグホーン戦場国定公園(モンタナ州クロウエージェンシー)

- 1876 年に起きた、米国陸軍とラコタ族・シャイアン族・アラパホ族の連合勢力との戦いを記念する史跡です。園内には散策路や印象的な記念碑群、墓地が整備されており、当時の出来事を静かに辿ることができます。
- 携帯電話を使った音声ウォーキングツアーも用意されており、指定された番号に電話し、各見学ポイントの番号を入力すると、解説を聞きながら園内を巡ることができます。
- 難易度(初級): トレイルはほぼ平坦で、案内表示も整備されており、戦場跡を分かりやすく巡ることができます。

⑩ ヨセミテ国立公園(カリフォルニア州)

ヨセミテ国立公園を代表する景観としては、そびえ立つ花崗岩の断崖エル・キャピタン、難易度の高い登頂ルートと大パノラマで知られるハーフドーム、緑豊かなヨセミテ溪谷一帯、そしてヨセミテ滝やブライダルベール滝など、劇的な地形を流れ落ちる壮麗な滝などが挙げられます。周辺には、都市部から比較的近い場所にありながら、唯一無二の景観を楽しめる自然豊かなスポットも点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

ゴールデン・ゲート国立保養地(カリフォルニア州サンフランシスコ)

- 19 の異なる生態系から成るユネスコ生物圏保護区を擁し、陸・海・都市を含む唯一の生物圏保護区として知られています。
- 海岸の断崖やビーチをはじめ、歴史的な軍事施設、アーティストが入れ替わりで滞在し制作活動を行うアートセンター、サンフランシスコ市内に点在する都市公園など、見所は多彩です。
- ハイキングやサイクリング、ピクニックのほか、19 世紀半ばにサンフランシスコ湾を防衛するために築かれ、現在は入場無料で公開されている軍事要塞のフォート・ポイントなど、文化的ランドマーク巡りも人気です。
- 難易度(初級～中級): 市街地を気軽に歩ける穏やかな散策路から、起伏のある海岸沿いのトレイルまで、幅広いレベルのコースが整備されています。

ミュー・ウッズ国定公園(カリフォルニア州マリノ郡近郊)

- 公園入口からすぐの場所に、深い木陰に包まれた散策路と、太古から生きてきたような原生のレッドウッド(セコイア)の巨木林が広がります。
- 園内には、気軽に楽しめる平坦な散策路から本格的なハイキングまで、10 以上のトレッキングルートが整備されており、急勾配の未舗装路を通して、マウント・タマルpais州立公園まで歩くこともできます。
- 難易度(初級～上級): 最も人気のあるトレイルは平坦でよく整備されていますが、適度な運動量のある周回ルートや、より傾斜のあるハイキングコースも用意されています。

⑪ ザイオン国立公園(ユタ州)

ユタ州初の国立公園であるザイオン国立公園では、渓谷底から最大約 900 メートルそびえ立つザイオン・キャニオンの砂岩の断崖の圧巻の景観を楽しめます。園内には、狭いスロットキャニオンを川沿いに進む没入感あふれるザ・ナローズのリバーハイク、急なスイッチバック(急斜面をジグザグに登る登山道)と鎖を頼りに進む岩場を越えて大パノラマに到達するスリル満点のエンジェルズ・ランディング、そして砂漠の植生に囲まれた滝が流れ落ちるエメラルド・プールズへの穏やかな散策などのアクティビティも充実しています。周辺には、高所からの自然眺望や没入型のアウトドア体験を楽しめるスポットも点在しています。

周辺の国定公園・史跡ハイライト

シーダーブレイクス国定公園(ユタ州ブライアンヘッド)

- 標高約 3 千メートルに位置するシーダーブレイクスは、約 6 千万～4 千万年前に形成された堆積岩の地層「クラロン層」のピンク・クリフスが削られて生まれた、自然の浸食による半円形の巨大地形を見下ろす絶景で知られています。
- 星空観察に適した暗い夜空、通年で見られるブリッスルコーン・パイン(長寿の松)など豊かな自然環境が魅力で、夏は高山草原に咲く野花、冬季にはレンジャーが案内する約 1.6 キロの初心者向けスノーシューハイクも無料で楽しむことができます。
- 難易度(初級～中級): リム沿いのトレイルは歩きやすく整備されていますが、断崖に囲まれた地形の中へ下るハイキングは体力を要します。標高が高いため、体を高地の環境に慣らしながら行動することが推奨されます。

パイプ・スプリング国定公園(アリゾナ州フレドニア)

- ザイオン国立公園から車で1時間以内に位置する、歴史あるモルモン開拓地です。
- 併設のカイバブ・パイユート族ビジターセンター・アンド・ミュージアムでは、展示や映像を通じて、先住民と開拓者の歴史的な関わりを学ぶことができます。
- メモリアルデーからレイバーデー(夏季)の間中は、ウィンザー城塞の見学が可能です。部分的に復元された砦をはじめ、果樹園、馬やロングホーン牛のいる家畜囲い、さらに開拓時代の暮らしや水資源管理、砂漠の生態系を学べるトレイルも楽しむことができます。
- 難易度(初級): トレイルは短く、ほぼ平坦で、家族連れや気軽なハイキングに適しています。ガイド付きツアーもゆったりしたペースで行われます。

定番以外も楽しむ: 大西洋から太平洋まで、全米の国立公園・州立公園

大西洋沿岸から太平洋の海岸線に至るまで、全米各地において、国立公園局および各州の州立公園は、多様で貴重な自然景観の保全に取り組んでいます。下記で紹介する内容はその一部です。

北東部

- **フランコニアノッチ州立公園(ニューハンプシャー州リンカーン)**
ホワイト山地に抱かれた州立公園で、フルーム峡谷とエコー湖の滝に挟まれたダイナミックな山岳峠、アルパイン・ハイキング・トレイル、そして絵画のように美しいニューイングランドの景観で知られています。
- **ミニットマン国立歴史公園(マサチューセッツ州レキシントン)**
1775年4月19日に時を遡り、アメリカ独立戦争の舞台となった戦場跡、歴史的建造物、定期的に開催される歴史再現イベント、素朴なニューイングランドの風景を通してこの地の歴史を体感することができます。

中部大西洋岸

- **ナイアガラ・フォールズ州立公園(ニューヨーク州ナイアガラ・フォールズ)**
アメリカ最古の州立公園で、ナイアガラの滝を間近に望む圧巻の眺望、整備された散策路、ナイアガラの滝を代表する定番の観光ボートツアー「メイド・オブ・ザ・ミスト」、そして全米屈指の自然の驚異を体感できるドラマチックな景観が魅力です。
- **アサティーク州立公園(メリーランド州アサティーク島)**
野生馬が生息することで知られる海岸の島の州立公園で、広大な砂浜や沿岸湿地が広がります。遊泳やキャンプ、野生動物観察を通じて、バリアーアイランド(砂州島)特有の生態系を体感できる貴重な場所です。

南部

- **ドライ・トートゥガス国立公園(フロリダ州)**
ボートまたは水上飛行機でのみアクセスできる、フロリダ屈指の秘境的国立公園です。キーウェストから約110キロ沖合に点在する7つの島々で構成され、六角形の壮麗なフォート・ジェファーソンをはじめ、透明度の高い海でのシュノーケリングやサンゴ礁観察など、海と歴史の両方を満喫できます。
- **グレート・スモーキー山脈国立公園(テネシー州／ノースカロライナ州)**
霧に包まれた山々が象徴的な全米有数の国立公園で、豊かな野生動物と約1,500種に及ぶ

野生植物が見られます。十数カ所の滝へ向かうハイキングや景観ドライブのほか、約 90 棟に及ぶ歴史的建造物の見学を楽しむことができます。

中西部

- **アイル・ロワイヤル国立公園(ミシガン州ホートン／コッパー・ハーバー近郊)**

ボートでアイル・ロワイヤル島および周辺の島々へ渡り、世界最大の面積を誇る淡水湖「スペリオル湖」に浮かぶ、手つかずの自然を体感できます。人の手がほとんど入っていない原生的な景観と静寂が魅力です。

- **インディアナ・デューズ国立公園(インディアナ州チェスタートン近郊)**

そびえ立つ砂丘群とミシガン湖のビーチ、独特なプレーリー(草原)生態系が共存する景観が特徴の国立公園です。多様な植物と野鳥観察で知られ、湖畔リゾートと自然体験を同時に楽しむことができます。

山岳部

- **カスター州立公園(サウスダコタ州カスター)**

ブラックヒルズの花崗岩の峰々を背景に、バイソンの群れが草原を行き交う風景が広がります。鋭く切り立つ岩峰の間を縫うように走るニードルズ・ハイウェイでは、迫力ある絶景ドライブが楽しめ、山岳とプレーリーが融合したこの地域ならではの体験ができます。

- **グレート・サンド・デューズ国立公園(コロラド州モスカ)**

標高約 2,400m を超える高地に、全米で最も高い砂丘が広がる国立公園で、サングレ・デ・クリスト山脈や高山湖、ツンドラを背景にした独特の景観が特徴です。サンドスレディング(砂丘を滑り降りるアクティビティ)や、星空観察に適した暗い夜空が保護されたエリアとして知られています。

太平洋岸北西部

- **マウント・レーニア国立公園(ワシントン州アシュフォード)**

標高約 4,392m の活火山マウント・レーニアを中心に、氷河に覆われた峰々、夏に咲き誇る高山植物の草原、火山地形が生み出す名景、そして「パラダイス」と名付けられた展望エリアなどの、象徴的な景観が広がります。四季を通じて、壮大な山岳風景と自然の変化を体感できる公園です。

- **クレーター・レイク国立公園(オレゴン州)**

全長約 53km のリム・ドライブ沿いに点在する 30 カ所以上の展望地から、崩壊した火山の火口(クレーター)を見下ろす絶景を堪能できます。全米最深の湖として知られるクレーター・レイクでは、コバルトブルーの水面を見ながらハイキングやボートツアーを楽しめます。

カリフォルニア州

ハンボルト・レッドウッド州立公園(カリフォルニア州)

- 地球上でも屈指の高さを誇る樹木が生い茂る、緑豊かな原生林が広がります。世界最大級の原生レッドウッド林を擁し、全長約 51km の景観ドライブ「アベニュー・オブ・ザ・ジャイアンツ」や、複数のハイキングトレイルで巨木の森を体感できます。
- **ラッセン火山国立公園(カリフォルニア州ミネラル近郊)**

比較的知られていない火山の名所で、活発な地熱地帯、噴気孔、溶岩流、静かな山岳湖が点在します。暖かい季節には、自然や地質を学べる体験型プログラムも実施され、火山活動を身近に学ぶことができます。

アラスカ州

- **カトマイ国立公園・保護区(アラスカ州南西部／キングサーモン近郊)**
火山地形が広がる十万煙谷(1912 年の大噴火で形成された広大な火山地形)で知られ、数千頭の高グマが生息することでも有名です。キングサーモンから水上飛行機またはフェリーでアクセスし、高グマを間近で観察することができる全米屈指のベア・ウォッチングのスポットとして有名です。
- **デナリ国立公園・保護区(アラスカ州内陸部／ヒーリー)**
北米最高峰のデナリ山(標高約 6,190m)を擁し、約 24,000 平方キロメートルに及ぶ広大な自然が広がります。公園内道路は 1 本のみで、夏季は無料シャトルバスが運行しています。野生動物観察や樹木のない寒冷地に広がるツンドラ景観を楽しむことができます。

ハワイ州

- **ハワイ火山国立公園(ハワイ島)**
マウナ・ロア(世界最大の火山)と、キラウエア(地球上で最も活発な火山の一つ)を擁するユネスコ世界遺産です。溶岩原を横断するハイキングや噴気孔周辺の散策、地質の見どころを巡る景観ドライブのほか、地元職人による実演など、火山と文化の両面から多彩な体験を楽しむことができます。
- **ハレアカラ国立公園(マウイ島)**
巨大なハレアカラ火口を中心に、火山地形から熱帯雨林、高山砂漠まで広がる多様な生態系が魅力の国立公園です。初級から上級まで幅広いハイキングが可能で、山頂から望む日の出の様子は世界的に知られる体験として人気を集めています。

プエルトリコおよびアメリカ領ヴァージン諸島

- **サンフアン国定史跡(プエルトリコ／サンフアン)**
壮麗で広大なサン・フェリペ・デル・モロ要塞を中心とするユネスコ世界遺産です。オールド・サンフアンの歴史地区に点在する数多くの史跡の中でも、代表的な存在として必見です。
- **ヴァージン諸島国立公園(セント・ジョン島)**
島の約 3 分の 2 を占める国立公園で、手つかずのビーチやサンゴ礁、熱帯林のハイキングコースが広がります。保存・一部稼働するサトウキビ農園跡など、自然と歴史の両面を体感できます。

「アメリカ合衆国には、世界中のどこにも引けを取らない、比類なき多様性を誇る自然の魅力が広がっています。世界的に名高い国立公園が高く評価されているのには確かな理由がありますが、それはほんの一角にすぎません。こうした息を呑むような景観を最も満足度高く体験する方法は、『死ぬまでに訪れたい場所リスト』に名を連ねる象徴的な名所と、その周辺に点在する隠れた名所や州立公園を組み合わせるということです。比較的混雑の少ない時期を選び、あまり知られていないスポットを訪れることで、旅行者の皆様は、アメリカの多彩な魅力をより深く体感できるだけでなく、その価値



を実感できる旅を楽しむことができます。」(ブランド USA のプレジデント兼最高経営責任者 (CEO)、フレッド・ディクソンのコメント)

上記ニュースの関連高解像度画像・映像素材は、[こちら](#)よりダウンロードいただけます。

■ ブランド USA について

アメリカ合衆国の公式観光促進団体であるブランド USA は、合法的にアメリカへと渡航する旅行者を対象としたインバウンド旅行需要の喚起、米国経済の強化、輸出の拡大、雇用の創出、そして地域社会発展への貢献を使命として掲げています。市場調査の結果に基づいたマーケティング活動と、統一化されたアメリカ旅行業界と政府関連機関の意図を礎に、最新の査証および入国関連の情報を発信し、アメリカ合衆国を世界有数の旅行先として位置づけるべく、活動を展開しています。

ブランド USA は 2012 年の設立以来、旅行業界のパートナーと連携して実施してきたマーケティング施策により、訪米旅行者を 1,030 万人増加させ、約 350 億ドル(約 5 兆 2,500 億円／1ドル＝150 円換算)の消費を創出し、その経済効果は累計で 760 億ドル(約 11 兆 4,000 億円)に達しています。また、これらの取り組みによって年間平均約 4 万件の雇用を支え、100 億ドル(約 1 兆 5,000 億円)の税収を生み出しています。これらの成果はすべて、米国納税者の負担なしで実現されており、1 ドルの投資にあたり 20 ドル(約 3,000 円)の経済的リターンを生み出しています。

当リリースに関するお問い合わせ先

ブランド USA 日本事務所 (広報担当: 早瀬、水口、野間)

TEL: 03-6261-5385 E-mail: BrandUSAJapan@aviareps.com